

2021 年 9 月 15 日

2020 年度事業・活動報告／2021 年度事業・活動計画

熱帯林行動ネットワーク (JATAN)

活動報告 (2020 年度)

1. APP/APRIL キャンペーン (インドネシア産紙製品キャンペーン)
 - APP 社に関するアップデート情報は収集したが、ウェブサイトの更新はしていない。
 - ステークホルダー・エンゲージメントプログラムを通じて、五輪スポンサー企業に対して APP 社の抱える問題について情報提供を行った。
 - 現地カウンターパートの協力を得て、RGE グループ (APRIL) 関連企業による森林破壊や社会紛争の事例を取りまとめた。(現在継続中)

2. マレーシア・サラワクとオーストラリア・タスマニア (輸入合板キャンペーン)
 - 企業向けのアンケート調査は実施しなかったが、サラワク材を取り扱う関連企業の調達状況について情報収集を行った。
 - サラワク州での人権侵害の状況に関するレポート「NEPCon によるマレーシア・サラワク州の木材合法性に関するリスク評価」の日本語版を作成した。
<http://www.jatan.org/archives/5359>
 - 現地 NGO および人権弁護士の協力を得て、ウェビナー「熱帯材製品利用と人権侵害：マレーシア・サラワクの土地収奪」を開催した。
<http://www.jatan.org/archives/5301>
 - 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に対して、タ・アン社による豪州タスマニアでの森林破壊について通報を提出した。
<http://www.jatan.org/archives/5430>

3. パーム油利用企業／オリパラ組織委員会への働きかけ (パッカード財団)
 - 複数のパーム油利用企業に、オンラインでの会合を通じて NDPE 方針の採用および実施に向けた働きかけを行った。
 - 現地での問題事例 (マレーシアおよびインドネシア) や認証制度 (ISPO) に関するアップデート情報を取りまとめた。(ウェブサイトへは後日掲載予定)
 - パーム油利用企業の取り組み状況に関するアンケート調査 (2020 年度版) を実施し、集計結果と各社のスコアリング評価をウェブサイトで公表した。
<https://plantation-watch.org>
 - 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に対して、明治による公式ライセンス商品のパーム油調達コード違反について通報を提出した。

<http://www.jatan.org/archives/5343>

4. バイオマス発電事業への働きかけ

- 関連団体と連携しつつ、パーム油を利用したバイオマス発電事業への働きかけを行った。（経産省への働きかけ、事業者へのキャンペーン）
- 「森林認証基準と FIT バイオマス発電の持続可能評価基準の比較表」を作成した。

5. オランウータン保護団体 COP との共同プロジェクト

- コロナ禍により現地への渡航が制限されているため、かねてより計画していたエコツアーの実施は延期とした。
- オランウータン保護センター（COP）の協力を得て、インドネシア・東カリマンタン州オランウータン保護施設の周辺地域で住民共同型の植林活動を行った。

<http://www.jatan.org/archives/5467>

6. インドネシア、南スマトラ州 MHP（丸紅）に対するキャンペーン

- オンラインを通じて、現地 NGO からアップデート情報を収集した。
- 関連団体・関係者と連携し、丸紅および MHP 社に対してインドネシア・南スマトラ州でのチャワン・グミリアル集落の強制排除に関する要望書を提出した。

<http://www.jatan.org/archives/5261>

- 投資家に対して直接的な情報提供はしていないが、ウェブサイト上に日本語・英語での情報発信をした。

7. 会員拡大キャンペーン／ウェブ充実化の取り組み

- JATAN 設立 30 周年記念の NGO 連続講座として、2020 年 11 月に国際環境 NGO FoE Japan の三柴氏を招き「わたしたちと熱帯木材～サラワクの木材はどう消費されているのか」（第五回）、2021 年 3 月に信州大学の金沢氏を招き「ポリティカル・エコロジーで考えるサラワクの熱帯林問題」（第六回）と題するウェビナーを実施した。

<http://www.jatan.org/archives/5173>（第五回）

<http://www.jatan.org/archives/5193>（第六回）

活動計画（2021 年度）

1. APP/APRIL キャンペーン（インドネシア産紙製品キャンペーン）
 - APP/APRIL の問題に関するアップデート情報を収集し、日本語でとりまとめたものを引き続き発信していく。
2. マレーシア・サラワクとオーストラリア・タスマニア（輸入合板キャンペーン）
 - マレーシア・サラワクで先住民族の権利擁護に取り組む NGO スタッフの協力を得て、現地の最新情報をアップデートする。
 - フローリング材利用企業のサラワク材の調達状況に関するアンケート調査を実施し、レポートにとりまとめる。
3. パーム油利用企業への働きかけ（パッカード財団）
 - 現地での問題事例や認証制度に関するアップデート情報をとりまとめ、既存のウェブサイトに掲載する。
 - パーム油利用企業の取り組み状況に関するアンケート調査（2021 年度版）を実施し、集計結果と各社のスコアリング評価をウェブサイト上で公表する。
 - 関連団体と連携しつつ、引き続きパーム油利用企業による NDPE 方針の採用および実施に向けた働きかけを実施する。
4. バイオマス発電事業への働きかけ
 - 関連団体と連携しつつ、引き続きパーム油のバイオマス発電事業に対する働きかけを実施する。（経産省への働きかけ、事業者へのキャンペーン）
5. オランウータン保護団体 COP との共同プロジェクト（緑の地球防衛基金）
 - 東カリマンタン州オランウータン保護施設の周辺地域における住民共同型の植林活動に対して資金提供を行う。（緑の地球防衛基金）
 - コロナ禍により渡航が制限されているため、当面の間エコツアーの実施は延期とする。
6. インドネシア、南スマトラ州 MHP（丸紅）に対するキャンペーン
 - オンラインを通じて、引き続き現地 NGO からアップデート情報を収集する。
 - チャワン・グミリル集落での強制排除の対応に加え、新たな紛争事例に関する情報などを利用し、国内外の投資家を通じた働きかけを行う。
7. 会員拡大キャンペーン／ウェブ充実化の取り組み
 - ウェブサイトにおいて JATAN の活動に関する情報発信をこれまで以上に強化する。